

2023年度

ニチイキッズ洛西口保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月10日（水）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年2月26日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいきり遊ぶ・おもいきり学ぶ」に則り、職員が子ども達と保育をおもいきり楽しんだ。そして「おもいきり遊び」としてテーマを決め、月に1回行いその内容も「家庭ではなかなか体験できない遊び」と保護者からも喜んでいただけた。
子どもの発達援助	子どもの発達状況を職員間で共有・話し合うことで、トイレトレーニング等の身の回りのことや給食の食べ方(食具や食器の大きさ)をスムーズにステップアップしていった。
保護者に対する支援	動画で生活面（手洗い・戸外遊びの準備）を配信したり、その月の製作を玄関に展示し見てもらうことで、成長を一緒に喜べた。また、トイレトレーニングも家庭と連携しながらおこなえた。
保育を支える組織的基盤	行事や保育の振り返りを丁寧に行うことで、次回に活かせるよう改善策を話し合うことができた。次年度はさらに職員間で話し合う時間をとってチームとしての結束を固めていきたい。

総評
子どもの発達状況を共有し合うことで、どの職員も同じ対応ができることが増えた。また保護者の要望に対しては、相談や連携をとって一緒に進めていくことができたと思う。また子ども達の普段の様子を動画で配信することで、園での成長ぶりをみていただき、共有できた。引き続き保護者の気持ちに寄り添いながら、共に子どもの保育をおこなっていききたい。次年度に向けては、全員で年間計画を立てることから始め、同じ思いや方向性を確認しあいながら一つ一つ丁寧な保育をおこなっていききたい。